

令和5年度 代行臨港道路（大阪港咲洲トンネル） 事業報告書（概要版）

大阪市長 横山 英幸 様

阪神高速グループ連合体  
代表者 阪神高速道路株式会社  
代表取締役社長 吉田 光市

阪神高速技術株式会社  
代表取締役社長 加賀山 泰一

阪神高速パトロール株式会社  
代表取締役社長 森本 久也

施設概要

施設名	代行臨港道路（大阪港咲洲トンネル）
所在地	大阪市港区海岸通2～同市住之江区南港北1
施設規模	<p>道路総延長：約2.2km</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トンネル延長：1,621.405m</li> <li>・海底トンネル部延長：1,090.860m</li> <li>・沈埋函(計10函)：1,033.860m</li> <li>・換気塔部(港区側、咲洲側各1箇所)： 66.400m(33.2m×2)</li> <li>・陸上トンネル部：530.545m</li> <li>・地上道路部：547.400m</li> </ul>
主な施設	<p>【港区換気塔部】</p> <p>構造：SRC造(地下はRC造)</p> <p>規模：地下5階、地上4階、塔屋4階</p> <p>延床面積：6,993.98㎡</p> <p>建築面積：1,172.56㎡</p> <p>【咲洲換気塔部】</p> <p>構造：SRC造(地下はRC造)</p> <p>規模：地下5階、地上3階、塔屋5階</p> <p>延床面積：2,519.00㎡</p> <p>建築面積：1,205.75㎡</p>

指定管理者

団体名	阪神高速グループ連合体 代表者 阪神高速道路株式会社
主たる事務所の所在地	大阪市北区中之島3-2-4
代表者	代表取締役社長 吉田 光市
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日迄
報告対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日迄
担当者	阪神高速道路株式会社 事業開発部 萩原 武司
連絡先	06-6232-6304 (直通)

1 指定管理業務の実施状況

(1) 管理運営方針

<p>阪神高速道路の管理により培ってきたノウハウを活かし、次の5点に重点をおいて施設の運営を行います。</p> <p>①安全・安心・快適なお客様サービス精神の徹底</p> <p>②維持管理の効率化と市費・コスト抑制の追求</p> <p>③大阪港の国際競争力強化への貢献</p> <p>④法令順守の徹底</p> <p>⑤統合型リゾート（IR）計画や大阪・関西万博への協力</p>
--

(2) 職員の配置状況

項目	配置場所等	人数	業務内容等
所長	管理事務所	1	業務責任者、管理運営業務全般の統括
副所長	管理事務所	3	所長の補助、管理運営業務・維持管理業務・交通監視・管理業務等の監理・調整
電気主任技術者	管理事務所	1	自家用電気工作物の保安監督

(3) 維持管理に係る事項

①定期点検等

項目	場所等	日常定期	実施日又は周期	再委託の有無	内容
交通監視設備運転制御	管理区域	日常	毎日	無	監視制御室にある集中監視システムにより、24時間体制で実施。
交通管理	管理区域	日常	毎日	無	巡回車による定期巡回を24時間体制で実施(9回/日)。
警備	管理区域	日常	毎日	無	CCTV監視、巡回警備及び機械警備(換気所)を24時間体制で実施。
清掃	管理区域	日常定期	2回/週及び周期	一部有	<ul style="list-style-type: none"> <li>換気所建物内部の一般清掃及びワックス塗布等の定期清掃を実施。</li> <li>トンネル路面、壁面、排水設備、照明器具等の定期清掃を実施。</li> <li>管理区域の除草・植栽管理。</li> </ul>
保守・点検	管理区域	日常定期	毎日及び周期	無	構造物、換気所建物、機械・電気設備等の点検整備、異常時の対応。

②修繕

項目	場所等	実施日	内容
CO2 ガス消火設備補修	港区換気所	令和5年8月	経年劣化したCO2消火設備の電気機器交換を実施。
伸縮装置補修	港区行明かり部 0.6Kp	令和6年1月	経年劣化したジョイントおよびコンクリートの再構築を実施。
ドアシリンダー補修	南港換気所	令和6年3月	経年劣化したドア鍵シリンダーの交換を実施。

門扉補修	南港換気所	令和6年3月	経年劣化により開閉が困難となっていた門扉の補修を実施。
------	-------	--------	-----------------------------

### ③その他特記事項

項目	場所等	実施日	内容
阪神高速情報板への掲示	その他	通年	トンネル内での事故等による通行止めや貫通渋滞発生時における適切な経路選択を促すため、咲洲・夢咲トンネル近傍にある阪神高速道路情報板への掲示を実施。
通行止め情報の阪神高速HPへの掲載	インターネット	令和5年11月 令和6年3月	工事によるトンネル通行止め情報を阪神高速道路のホームページへ掲載し、利用者が日程や工事内容を参照できるようにした。
自転車・歩行者進入対策	管理区域	通年	トンネル内への進入が禁止されている自転車・歩行者・125cc以下の二輪車の誤進入防止のため、広域情報板及び阪神高速HPによる注意喚起を継続。
通行止め工事の事前広報	その他	令和5年11月 令和6年3月	工事による通行止め情報の事前広報を、トンネル情報板、案内チラシ、JARTIC ラジオ放送、阪高情報板など様々な方法にて実施した。
有事に備えた各種訓練およびトンネル視察会の実施	管理事務所	本編参照	事故や災害等を想定した各種訓練を実施。また、トンネル管内を管轄する消防局員を対象としたトンネル視察会を実施。
周辺清掃	管理区域	通年	一般車両からの投棄により堆積したゴミの清掃を実施。
二酸化炭素ガス消火設備操作説明	南港換気所	令和5年9月	法改正により必要となった二酸化炭素ガス消火設備の防護区画に入る際の説明を実施。
電力コスト高騰への対応	その他	通年	電気料金の高騰により、競争入札での落札者が見込めないことから、受電所電力需給契約を関西電力と直接契約する手続きを行った。
近接施工協議等への協力	管理区域	通年	近接施工及び管理区域周辺における作業について、打合せ等により計画や日程の確認を行い双方が円滑に作業できるよう努めた。
回数券払戻業務	事業開発部	通年	阪神高速道路(株)が運営するホームページにおいて市民、お客さま向けに周知を実施。
挙動観測及び評価検討業務	管理区域	夏季・冬季の 2回/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>代行臨港道路(大阪港咲洲トンネル)の沈埋函、躯体の測量等を行い、計測値を整理し現況の評価と将来の予測値に対する考察を実施。</li> <li>来年度以降に向けて、各項目に関する課題抽出と改善提案を実施。</li> </ul>
利用者モニタリング	管理事務所	通年	<ul style="list-style-type: none"> <li>お客さまのニーズやクレーム等を把握するため自由記載形式のご意見箱を設置。</li> <li>管理事務所お客さまセンター等に寄せられるお問い合わせに迅速に対応できるよう、よくあるご質問(FAQ)とマニュアルを整備。</li> </ul>

			・各所に寄せられたお客さまからのご意見を、関連部署間で共有し、共通認識化。
アンケート調査	阪神高速道路 他	令和5年9月	阪神高速道路のお客さま満足度調査においてお客さまの重要度と満足度を調査。9割以上が「満足」「どちらかといえば満足」と回答。
PRと広報	インターネット	通年	阪神高速道路(株)が運営するホームページにおいて業務内容を紹介
交通巡視の強化	管理区域	都度	・台風時の不測の事態に早期対応が可能となるようパトロール隊員を増強し交通巡視を強化。

## 2 利用状況

### (1) 月別通行台数

(単位：台)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
普通車	419,844	434,197	424,776	449,342	433,781	438,653	
大型車	182,977	181,959	199,096	187,622	174,550	185,937	
小計	602,821	616,156	623,872	636,964	608,331	624,590	
項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
普通車	455,531	434,235	442,713	429,582	453,402	442,887	5,258,943
大型車	197,026	195,295	200,515	163,508	167,711	199,831	2,236,027
小計	652,557	629,530	643,228	593,090	621,113	642,718	7,494,970

### <参考>前年（令和4年4月～令和5年3月交通量）

(単位：台)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
普通車	413,641	414,885	429,550	433,741	429,649	434,629	
大型車	182,074	172,688	198,828	181,645	172,996	185,922	
小計	595,715	587,573	628,378	615,386	602,645	620,551	
項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
普通車	439,317	421,738	422,734	390,742	407,792	447,157	5,085,575
大型車	194,738	192,313	198,395	178,640	179,796	209,195	2,247,230
小計	634,055	614,051	621,129	569,382	587,588	656,352	7,332,805

## (2) 通行回数券払戻状況報告

(単位：円)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
振込	0	36,550	0	0	0	4,000	
納付書支払	0	0	0	0	0	0	
小計	0	36,550	0	0	0	4,000	
項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
振込	0	0	0	0	0	0	40,550
納付書支払	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	40,550

## 3 収支決算状況

(税込・単位：千円)

項目	金額	
	当初	精算
収入	273,449	273,449
業務代行料	273,449	273,449
支出	273,449	273,449
人件費	21,219	21,219
管理費	234,463	234,463
一般管理費	17,767	14,910
収支差引	0	0

## 4 その他

## (1) 経費縮減への取組状況

項目	内容	効果等
電力コスト高騰への対応	電気料金の高騰により、競争入札での落札者が見込めないことから、次年度の受電所電力需給契約を関西電力と直接契約する手続きを行った。その他、事務所の空調の温度設定や照明の消灯により使用電力の削減に努めた。	

## (2) 安全確保の取り組み

項目	内容	備考
落下物回収	落下物による事故の低減を図るため、交通管理(定期巡回)や保守点検時において、迅速な落下物の回収を実施。	年間処理実績 52件
安全衛生協議会	交通管理、保守点検、維持管理等の作業時安全性向上のため、関係者による協議会を毎月開催し、維持管理作業における安全教育等を実施。	維持管理作業 における無事故 無災害を 15年間継続
安全パトロール	管理区域内維持管理作業の安全パトロールを実施。	1回/月

交通規制訓練	交通事故・落下物等の交通阻害要因の早期排除や、トンネル各設備の健全運操作業のため、お客さまの安全・安心な通行を確保する規制作業の円滑化に向けた交通規制訓練を実施。	7回／年
--------	---	------

(3) 応募団体の取組

項 目	内 容	備 考
環境と社会貢献への取組	<p>高速道路によるCO<sub>2</sub>排出量を抑制するため、ネットワーク整備や渋滞対策への取り組みのほか、道路照明のLED化や照明設備が不要な超高輝度反射標識板の設置などを継続して進めた。</p> <p>また、工事中再生資材の利用や建設副産物のリサイクル、グリーン購入の推進のほか、処分していた使用済み横断幕をリサイクルする「横断幕再生プロジェクト」において循環型社会の形成に向けた取り組みを継続して実施した。</p> <p>さらに、「尼崎 21 世紀の森構想」の拠点施設における「阪神高速グループの森」づくりに継続して取り組むとともに、大阪南港での「エコワールドフェス」において、横断幕再生ワークショップなどの環境啓発を実施した。また、地域・社会に貢献する市民団体の活動を応援する「阪神高速未来（あす）へのチャレンジプロジェクト」を継続して実施。</p>	
就業困難者の雇用への取組	<p>障がい者雇用人数：17名</p> <p>ハローワーク等を通じた継続的な募集を行うとともに、民間人材紹介会社や民間求人サイトの活用を実施し、令和5年度においては4名の障がい者を新規採用した。</p>	令和5年6月時点
個人情報保護に対する具体的な取組	全社員等を対象としたeラーニングや、新規採用社員を対象としたeラーニングを各員採用時に実施。また、外部講師による課長等を対象とした研修を実施	

以 上